

当院の新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

発熱・風邪症状で受診希望の方へ

インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症に備え、当院では11月24日より、発熱・風邪症状で診察をご希望の方は予約制とさせていただきます。必ずご予約の上、受診をお願い致します。

但し、状況等により診察できない場合がありますのでご了承下さい。

- 予約用電話番号 078-935-2563
- 予約電話受付時間 9:00~15:00
- 診察時間 13:00~16:00



※専用駐車場に車をとめてください

面会禁止のお知らせ

関西圏の新型コロナウイルス感染症患者の増加に伴い、入院患者さんへの感染防止対策のため、11月16日より面会禁止とさせていただきます。
※ただし、急を要する場合や手術前後、当院からの来

院指示などのある場合を除きます。
※洗濯物など持参の場合は正面玄関担当者にお申し出下さい。正面玄関でお荷物の受け渡しを致します。
(原則14時~18時)



特定医療法人 誠仁会
大久保病院

〒674-0051 明石市大久保町大窪2095-1
tel. (078) 935-2563
<http://www.seiinkai.or.jp/okubo/index.html>

交通機関をご利用の方

- JR山陽本線「大久保」駅下車、北へ徒歩15分
- 「大久保」駅北口より神姫バス
②のりば 19「山手台」行き
③のりば 12「西神中央」駅、「上岩岡」、「五百蔵」行き「山手小学校前」バス停下車、東へ徒歩5分

車をご利用の方

- 第二神明道路「大久保IC」より、大久保方面へ約10分

特定医療法人誠仁会

大久保病院だより

No. 41
令和3年
5月1日

編集・発行 | 特定医療法人誠仁会 大久保病院 地域医療連携室 ● 明石市大久保町大窪2095-1 TEL078(935)2680 FAX078(935)2684

第11回 大久保地区病診連携の会を開催いたしました【オンライン開催】

腎臓内科部長 山本 聡

令和3年2月6日(土)第11回大久保地区病診連携の会を開催いたしました。今回は新型コロナウイルス感染症の渦中によりWeb講演会という形式での開催となりました。当初の予定より大幅に期日が遅れての開催となりましたが、このような形式で無事開催出来たことは、ひとえに明石市医師会のご協力やご参加いただきました諸先生方、また共催いただきました方々のおかげと感謝している次第でございます。

今回は糖尿病の合併症をテーマといたしまして、基調講演「腎臓内科医からみた糖尿病治療」と題しまして、私(大久保病院 腎臓内科医師 山本 聡)が糖



愛知県よりオンライン講演していただいた愛知医科大学・角田圭雄先生



オンライン講演会場



講演中の山本聡医師



開会挨拶 座長の山村誠院長

尿病性腎症の病態と治療を中心として、早期介入、早期治療の重要性をお話しさせていただきました。

特別講演では「マイケルポーターに学ぶNASH合併糖尿病の診療戦略2025~肝臓内科医の生き残りを賭けたイノベーションは起こるか?~」と題しまして愛知医科大学 内科学講座肝胆膵内科学 准教授で日本医療戦略研究センター 代表理事でもあられる 角田圭雄先生にご講演いただきました。医療経済界の最新の知見、またNASHおよびNASH合併糖尿病の最新の診断と治療を中心にお話しいただきました。

今回はWeb講演での開催という初めての試みであったにも関わらず、本当に多数の方々にご参加いただきまして誠にありがとうございました。本講演会が、諸先生方の今後の診療にお役立ていただければ、幸いですと考えている所存でございます。また、明石・大久保地区の地域医療に貢献できるよう頑張っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

その痛み、ご相談ください

麻酔科ペインクリニック医師 裏辻 悠子・井谷 基

当院のペインクリニックは、「日本ペインクリニック学会の指定研修施設で、学会認定専門医が一般向けに提供しているペインクリニック」としては明石で唯一の存在となります。病院なので必要に応じて関連する他科と連携しながら治療を受けたり、入院による痛みの集中治療も可能です。

◎ペインクリニックって？

「ペインクリニック」とは聞き慣れませんが、様々な痛みを神経ブロックや内服薬・漢方薬、リハビリなどで症状緩和を目指す治療を行うところです。

◎どんな症状の人が行くの？

整形外科疾患治療が一般的に知られ、各種神経ブロックで痛みがかなり改善します。しかし当科の本質としては帯状疱疹関連痛、三叉神経痛、膠原病や糖尿病などに合併する神経障害性痛や血流障害による痛み、外傷後遷延痛、ガンの痛みなどに適切な鎮痛薬や神経ブロックを実施することで日々の生活や睡眠を取り戻すことに重心をおいています。

◎神経ブロックって効くの？

神経ブロックは局所麻酔で一時しのぎで意味がない

と思われる方もおられます。しかし神経ブロックは神経の興奮を鎮め、局所の循環を改善し、蓄積されていた発痛物質を減ら

します。定期的に施行することで徐々に痛みが軽減していきます。また当院では、電極刺激や熱凝固療法など種々の痛みの伝道を遮断する方法も用いています。もちろん原疾患の状態によって痛みが改善しないこともあります。ほとんどの方は初診時より状態が改善して通院を終了されます。

◎注射って痛そう…、怖そう…

一口に神経ブロックと言っても何十種類もの方法があります。痛みを伴うブロックもありますが、殆どは予防接種に準じた痛みで済むものばかりです。加えて起こりうる合併症に対しても、麻酔科ですから完璧な準備をして安全に行っています。

ですので、もし痛みで困っておられる方は当院ペインクリニックまでご相談ください。



Post introduction

部署紹介

OP室



手術室は、看護師17名、中材専任看護師1名・助手3名、クラーク1名、臨床工学技士2名の合計24名で業務を行っています。手術を受ける患者様や家族に寄り添い、個別性のある看護を実践しています。また手術看護認定看護師2名、周術期管理チーム看護師およ



手術看護認定看護師です



び手術看護実践指導看護師1名が在籍しており、質の高い看護を提供できるようスタッフ教育や周術期に関わる勉強会を実施し周術期看護の知識・技術の向上に努めています。

大久保病院では昨年度は約1200件の手術を行なっています。患者様に安全に手術を受けて頂く為に、術前・術後訪問に伺い患者様の不安や問題点を把握し、カンファレンスを行い問題解決に向けた看護を立案し実践しています。気になる事がありましたら気軽にお声掛け下さい。

患者様が安心して手術を受けていただく為にスタッフ一同笑顔でお待ちしています。

新入職者紹介

少し早めの桜が満開の4月1日、18名のスタッフが新たに入職しました

昨年1月に日本国内で初めて発症した新型コロナウイルスは、以来1年3ヶ月を経過した現在も私たちの日常生活に多大な影響を及ぼしております。その厳しい環境の中を、新卒8名の方は新たに医療従事者になるべく勉学に励み、既卒10名の方は別の現場でスタッフとして奮闘し、私たち全員がそうであった様に「今まで経験した事のない」日々を過ごし、それぞれ苦労も多かったかと思えます。それらを乗り越え、新生活、新ステージで揃ってこの大久保病院で春を迎えました。皆さん宜しくお願ひ致します。

今回新たな仲間を迎え入れ、私たちも非常に心強く思っています。新たなパワーが吹き起こす「新しい風」は、間違いなく大久保病院の力強い推進力となってくれるものと期待しています。未だ収束が見えない

新型コロナウイルスと戦う日々が続いてはいますが、私たち大久保病院の全職員が一丸となって立ち向かえば、どのような困難な状況も必ず乗り越えられると信じています。医療現場の最前線で働く誇りと使命感を常に持ち続け、共に地域のために貢献してまいります。



新任医師紹介

婦人科 内藤 子来



令和3年4月に婦人科部長として着任いたしました。

平成4年に兵庫医科大学を卒業し、産婦人科学教室に入局いたしました。2年間の研修期間中は、現在の当院小笠原副院長のもとで充実した指導・研修を受けることができました。その後いくつかの医局関連施設で産婦人科医として勤務しておりました。この3月までは東大阪の民間病院で、妊娠分娩管理、そして若年者から中高年者までのさまざまな女性疾患の診察を行

っておりました。女性は男性に比べますと、生涯にわたって女性ホルモン独特の働きに影響を受け、またそのときに生じる不具合からさまざまな疾病でお困りになられていることも多いかと思えます。女性独特の疾病の病態を理解し、それぞれの患者さんの訴えに対して丁寧に耳を傾け、寄り添える医療ができるように心がけていきたいと思えます。